

第2回フォローアップ講習会（介護）

テーマ 「認知症サポーターになろう！」



平成29年8月18日(金)13時30分から15:00まで提供・両方会員さんを対象にした第2回フォローアップ講習会を開催しました。

今回は、松山市地域包括支援センター城北の本多敬子さん、日野 仁さん、藤田 麻衣子さんを講師にお迎えしました。

講習の様子



まず認知症の方の理解を深めるためにDVDを観ました。
認知症の基礎知識と認知症サポーターが地域でどんなお手伝いができるかを知ることができました。



講師の先生とジャンケンをします。
先生に負けるように出してみましょ。

スマ又法
背中にカタカナで、「ス」「マ」「又」と指で書いて6回中3回間違おうと注意！が必要です。（あくまでも目安です。）



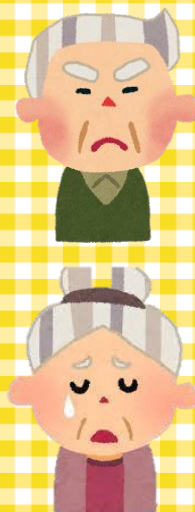
認知症に最初に気が付くのは、本人です。苦しい、悲しいのも本人だそうです。何も分かっていないわけではないそうです。

10個の質問

- ① 何度も同じことを言う。
- ② 水道の水を出しっぱなし。
- ③ 同じ商品を買う。
- ④ 「あれ」「これ」「それ」をよく使う。
- ⑤ 外出が減る。
- ⑥ 趣味が楽しめなくなる。
- ⑦ 身なりを気にしなくなる。
- ⑧ 家電の操作ができなくなる。
- ⑨ 会計の時、小銭がだせない。
- ⑩ 今日の日付が分からない。



10個の質問で3個以上
YESがあれば要注意で
す。
(あくまでも目安です。)



早期発見・早期受診・診断・早期治療が大事です。



認知症の人への対応の心得 “3つの「ない」”

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷つけない



【講習を終えての感想】

- ・認知症についてとても勉強になりました。今後の支援の参考にしたいと思います。
- ・自尊心を傷つけないように援助しないといけないと思いました。
- ・家族で話し合っておくことの大切さを感じました。

認知症サポーターは、特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人や家族に対して温かい目で見守りましょう。

次回のフォローアップ講習会は、平成29年9月8日(金) 13:30~15:00「運動で予防」です。ご参加お待ちしております。